

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	高山市立日枝中学校		
実 施 期 間	平成26年5月12日(月)・11月5日(水)・12月3日(水)		
実 施 概 要	①公表会における公開授業 音楽：『日本の伝統音楽 ～高山祭囃子～』 家庭科：『地域の食材を生かして』 ②講師を招いての講演会 演題：「平和の尊さ」 講師：小峠 良三 演題：「日本舞踊と礼儀作法, 伝統芸能」 講師：花柳 琴臣		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他 公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	50 人	計 90 人
	地域関係者	40 人	
実 施 状 況	①公開授業 音楽の授業では、地域の祭に関わる演奏者や指導者の指導を受け、郷土の音楽に親しみや愛着をもち、伝統を受け継ごうとする意欲を高める学習を行った。また、家庭科では、地産地消の大切さや、伝統的な郷土料理に関心をもち、調理の実践力を身に付ける授業を行った。 ②講演会 高山市から戦争に特攻隊員として召集された小峠さんの話を聞いたり、質問したりすることを通して、戦争時における故郷の様子を知り、故郷の平和な未来を願う心情や態度を育むことができる内容であった。 また、花柳琴臣さんの講演では、日本古来より伝わる芸能、高山の伝統である祭りやからくりの話の聞いたり、作法や文化に触れたりする中で故郷のよさを理解することができた。地域に根付く伝統文化を継承していこうとする態度につながる内容であった。		
成 果 及 び 課 題	①公開授業 ・生演奏や郷土料理など、高山独自の文化に触れ、そのよさを学ぶ学習を仕組んだことで、地域への理解や愛情が深まり、伝統を継承していこうとする意欲が高まった。 ②講演会を通して、次のような意識や考え方をもちることができた。 ・この高山でも戦争に行き、親友を亡くしたり、自分も死ぬかもしれないような日々を送っていたりした人がいることを知って驚きました。とても怖いし、悲しいことだから、もう2度と戦争を起こさないようにしていかなければと思いました。 ・日本に住んでいながら日本独特の礼儀や所作のすばらしさを忘れがちで、欧米文化にそまりがちなので、欧米などの文化も大切にしながら、やはり日本文化や高山の祭りを大切にしたいです。		